

ネイチャーポジティブ経済の実現に向けた共同宣言について

■概要

本市では、9月に公表した「2050 Sustainable Vision (サステナブルビジョン) 那須塩原」に掲げている環境施策の3つの柱における課題解決の同時達成に向け、様々な取組を実施していくことを宣言したところである。

今後、様々な主体と連携しながら3つの柱の1つであるネイチャーポジティブ（生物多様性の回復）の実現を図っていくため、市内に本店又は支店を有する金融機関と、次とのおりネイチャーポジティブ経済の実現に向けた共同宣言を実施する。

■内容・スケジュール

1. 共同宣言の名称

「ネイチャーポジティブ経済の実現に向けた共同宣言」

2. 共同宣言のパートナー

- ▶株式会社 足利銀行
- ▶株式会社 栃木銀行
- ▶白河信用金庫
- ▶大田原信用金庫
- ▶那須信用組合

※なお、栃木銀行とは別途包括連携協定を締結する。

3. 宣言内容

- (1) 生物多様性に関するリテラシーの向上
 - (2) ネイチャーポジティブの実現
 - (3) ネイチャーポジティブの推進を通じた地域産業発展への貢献
 - (4) ネイチャーポジティブ、カーボンニュートラル及びサーキュラーエコノミーの統合的な推進によるシナジーの創出
- ⇒上記(1)～(4)を相互に連携して取り組み、持続可能な環境都市の実現と豊かな地域社会の共創（地域循環共生圏の創出）を目指すもの。

■共同宣言式

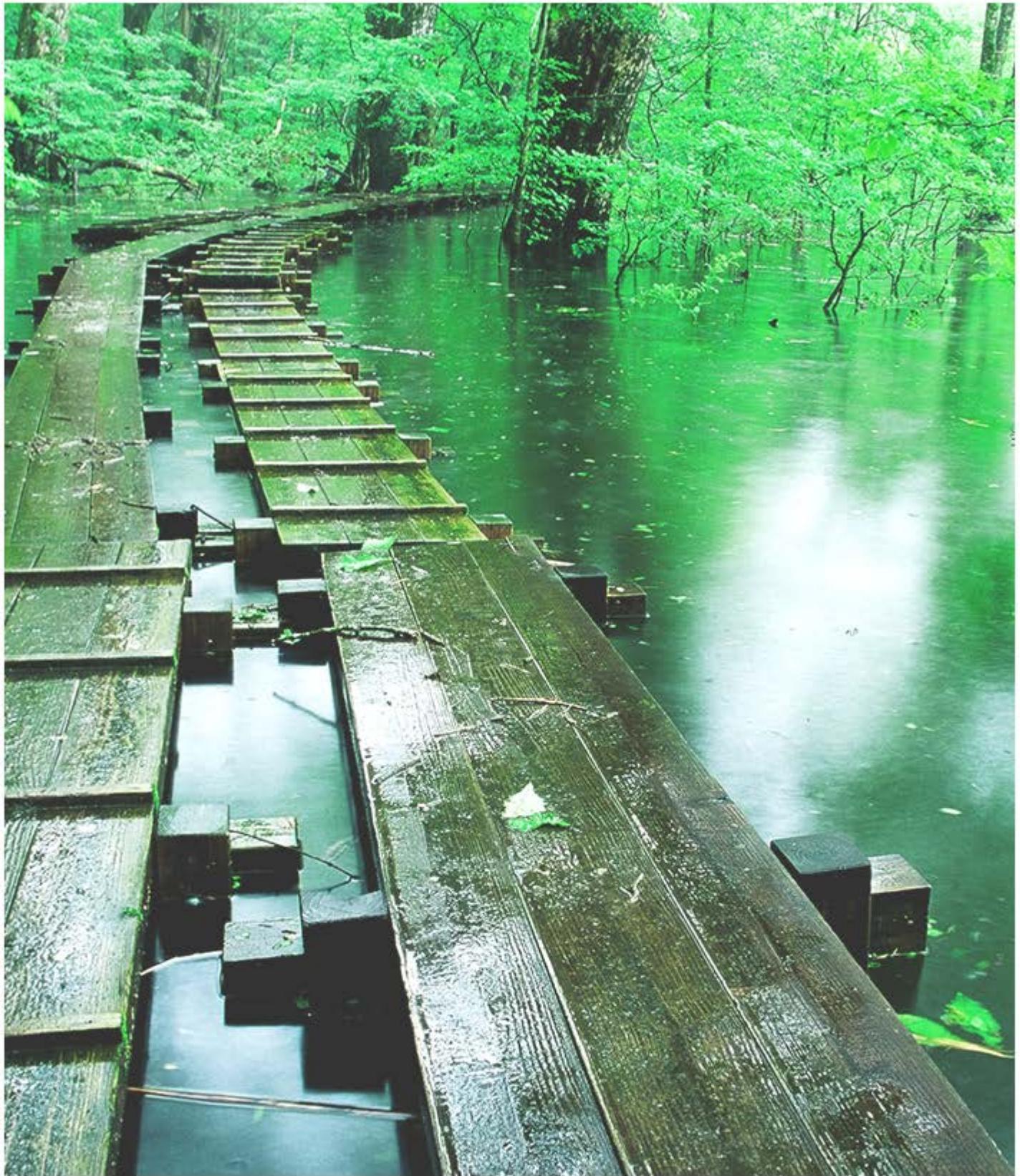
市長及び上記5団体の出席者による共同宣言式を実施する。

日時：令和5(2023)年12月17日(日) 午後1時～

場所：那須塩原市図書館「みるる」 アクティブラーニングスペース

※共同宣言式終了後、同会場において午後2時から、環境シンポジウム

「どうなる地球？どうする那須塩原？～あなたとサステナブルな芽を育てるシンポジウム～」を開催する。



どうなる地球？どうする那須塩原？ あなたとサステナブルな芽を育てるシンポジウム

2023/12/17 (日) 於 那須塩原市図書館みるる

第1部：基調講演 14:00～
武内和彦(IGES) / 渡辺美知太郎(那須塩原市長)

第2部：事例紹介 15:00～
岡崎哲也(KANEL BREAD) / 君島陽一(THE DAY) / 川又孝太郎(環境省)

栃木銀行との包括連携協定の締結について

1 概要

本市と栃木銀行は、これまで地域振興、環境等の分野に関する事業において連携した取組を実施しており、令和2年6月には、地域の魅力発信やビジネスマッチングを主たるサービスとしている「とちぎん Big Advance」とのパートナー連携を開始するとともに、令和4年8月には、地域脱炭素化を図る取組として「再生可能エネルギーの利活用に関する協定」を締結しています。

栃木銀行においては、環境や社会課題を考慮した地域経済の好循環サイクルを追求し、地域社会と全てのステークホルダーの持続的な発展に貢献するとしており、ESG 地域金融の促進を始めとしてサステナビリティへの取組を継続的に実施しています。

本市においては、環境への取組を中心として、様々な分野において栃木銀行と連携し施策横断的な取組を行うことで、「持続可能なまちづくり」を更に推進していく必要があることから、連携体制の強化を図るために包括連携協定を締結しました。

2 協定の概要

- ・地方創生 SDGs の推進に関すること
- ・地域の環境保全に関すること
- ・地域住民が安心して暮らせるまちづくりに関すること
- ・地域経済の発展に関すること
- ・その他地域課題の統合的解決に向けた取組、地域のサステナビリティに関すること

3 協定締結日

令和5年12月12日

※協定締結式は実施しませんが、12月17日に共同宣言を行う際に、栃木銀行と市で写真撮影を行うことを予定しております。

企画部企画政策課

担当：企画政策担当 大島

電話：0287-62-7106